

『第13回 宇部・小野田地区 胃ろう(PEG)セミナー』 受講後アンケート

本アンケートの結果は、後日 [PDNのホームページ上](#) で公開されます。

Q1. あなたの所属先は？(一つだけ選択) また、その所在地は？

市 _____ 町 _____ ※差し支えなければ施設名もお答え下さい→(_____)

(1) 診療所(無床) 3 (2) 診療所(有床) 2 (3) 病院 17 (4) 病院+療養型病床 3
(5) 療養型病床 0 (6) 特別養護老人施設 2 (7) 老人保健施設 2 (8) 有料老人施設 0
(9) 障害者施設 1 (10) 訪問看護ステーション 3 (11) 居宅支援事業所 3 (12) 在宅介護老人支援センター 0
(13) その他 3 (_____)

Q2. あなたの職種は？(一つだけ選択)

(1) 医師 1 (2) 看護師 16 (3) 訪問看護師 2 (4) 介護福祉士 3 (5) 作業療法士 0 (6) 理学療法士 0 (7) 言語聴覚士 3
(8) 社会福祉士 0 (9) 臨床検査技師 1 (10) 介護支援専門員 4 (11) 訪問介護員(ホームヘルパー) 0 (12) 薬剤師 0
(13) 管理栄養士 3 (14) 歯科医師 2 (15) 歯科衛生士 7 (16) その他 2 (_____)

Q3. 今回のセミナーの開催をどのように知りましたか？(複数選択可)

(1) 当院から送られた案内チラシにて 25 (2) メーカーからの告知にて 1
(3) 所属団体(医師会や看護協会など)からの告知にて 8 (4) PDNのHPにて 1 (5) 当院のHPにて 0
(6) 友人・知人・同僚からの口コミ 4 (7) その他 7 (_____)

Q4. 在宅口腔ケアについて、対策に困っている・悩んでいるものがありますか？(複数選択可)

(1) 口腔内乾燥 19 (2) 口腔内出血 2 (3) 開口困難 14 (4) 口腔ケア手技全般 9 (5) 口腔ケア用品 5
(6) 義歯のケア 2 (7) 義歯の不適合 9 (8) 特にない 1
(9) その他 2 (具体的に: 口腔内潰瘍による摂食困難 モチベーションアップが難しい)

Q5. きょうのセミナーは参考になりましたか？(一つだけ選択)

- ①「要介護者への口腔ケアの意義と今後の展望」 (島津 正隆 先生)
- (1) 非常に参考になった 16 (2) 参考になった 27 (3) どちらでもない 1 (4) 参考にならなかった 0
(自由記入欄 口腔ケアの意義を学んだ・再確認した 口腔ケアにおける多職種との連携の必要性を学んだ)
- ②「在宅で楽しく実践! QOL向上を生み出す口腔ケアの可能性」 (廣瀬 春美 先生)
- (1) 非常に参考になった 21 (2) 参考になった 21 (3) どちらでもない 0 (4) 参考にならなかった 0
(自由記入欄 在宅医療の重要性 口腔ケアの重要性を多くの人に理解してもらいたい)
- ③「パネルディスカッション: 在宅ケアの現状と今後の普及のために」
- (1) 非常に参考になった 13 (2) 参考になった 19 (3) どちらでもない 3 (4) 参考にならなかった 0
(自由記入欄 他職種の人の話が聞けて良かった 関係機関の連携の必要性がもっと伝わるといい)

Q6. 今回は参加費500円を頂きましたが、いかがでしたか？(一つだけ選択)

(1) 安い 10 (2) 適切 32 (3) 高い 1

Q7. これまでは本セミナーは土曜日の午後で開催してきましたが、今回、日曜日の午後としました。

これについてお答え下さい。(一つだけ選択)

(1) 日曜の午後が良い 3 (2) 土曜の午後が良い 11 (3) どちらでも良い 25 (4) 平日の夜が良い 3

Q8. PEGの普及やPDNセミナーについて、どのようなことでも結構です。忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。

- 医科、歯科連携における内容を企画してほしい。高齢社会における地域密着の取り組みも必要と思う。
- 日ごろはなかなか聞けない、わからなくても見過ごしてきたことが多いが、少し解決に繋がったのでよかった。
- 今後も主治医と相談しながら、多職種と連携しながら、口腔ケアが継続できるように支援させて頂こうと思います。
- 在宅での口腔ケアが必要な人はもとより、全ての患者に退院時に口腔ケア指導の必要を感じた。
- 地域の現状がよく分かった。PDN通信も興味深かった。
- PEGも賛否両論ですが、1つのツールであり賛否両論のおおもとは介護に対する気持ちであり、難しい問題が裏にあります。
- 訪問歯科の存在は心強く感じた。一般市民(在宅家族)の教育はまだまだ足りてないと感じる。